



笑顔あふれるまち 加茂

自ら考え心豊かでたくましく生きる
ふるさと加茂を愛する子ども

【自己有用感】

- 友達との関係の中で、自分を価値あるものとして受け止める感覚
- ・存在感: 友達との関係の中で、自分がある存在だという実感
- ・貢献: 友達に対して、自分が役に立つ行動をしていると感じる状況
- ・承認: 友達から、自分の行動が存在が認められていると感じる状況

教育目標

心をかよわせ
最後までやりぬく子

保護者・教職員の願い

- 学力・豊かな心・体力の一層の伸長
- 学校と家庭との密接な情報交換や協働した取組

【石川小職員の姿勢】

- ◆気づき、考え、想像・創造し、助け合い行動する
- ◆子どものわずかな成長を見逃さず、認め喜ぶ
- ◆「分かる」「できる」授業づくりに励む
- ◆保護者の願いや悩み、思いをよく聴き、共に考えるスタンス

重点目標

自己有用感を高める
教育活動の推進

【目標】

- ①授業で友達の考えを聞いたり、話したりすることができる児童が 80% 以上
 - ②国語・算数のワークテストで 80 点に達する児童が 80% 以上。
- ☑思いやりをもって友達と仲良く学校生活を送る児童が 90% 以上。
 - ☑あいさつ、学校生活のきまりを守ることができる児童が 80% 以上。
 - ◆めあての達成に向けて意欲的に運動に取り組む児童が 90% 以上。
 - ◆メディア・ゲームの「家庭の約束」が守れた児童が 80% 以上。

①かかわり合いの充実

- 人・もの・こと等にかかわる学びを通して、自己の考えを深める授業実践
- ICT 機器を効果的に活用した授業実践

◇運動に親しむ場の工夫

- 体育授業の改善 (ICT 活用)
- 遊びや運動を促す環境整備
- 運動カードの工夫と効果的な活用

②確かな学力の定着

- 分かる・できる喜びのある授業の構築
- 家庭学習の充実

◇健康的生活習慣の定着

- 元気アップ週間の実施 (メディア利用等)
- 歯磨き運動

期待する子ども

確かな学力
かかわり合いながら
主体的に学ぶ子

豊かな心

相手や自分を
大切にできる子

健やかな体

健康な体づくりに
励む子

☑思いやる心の育成

- 道徳授業の充実と公開
- 異学年交流 (清掃、児童会、いずみっ子班、クラブ など)

☑基本的生活習慣の定着

- 毎月の生活目標 (あいさつ、きまり、思いやり) 達成に向けた取組 (三冠王)



いずみん



あるみん

＜特別支援教育＞全校体制で取り組む特別支援教育の充実

児童の実態を的確に把握し、一人一人の教育的ニーズに応じた指導及び支援の充実
(個別の指導計画、交流・協同学習、ユニバーサルデザイン、合理的配慮、環境整備、職員研修)

＜地域とともに歩む＞

- ・PTA、セーフティ・スタッフとの連携
- ・学校支援ボランティア (読み聞かせ)
- ・石川小の教育を語る会
- ・各種便り、HP、メール等での情報発信
- ・幼保小情報交換会
- ・小中連携 (加茂中、葵中)

＜特色ある教育活動＞

- ・地域の特色を生かしたふるさと学習 (生活科、総合)
- ・児童の主体性を大切にした委員会活動 (児童会活動)
- ・架け橋期のカリキュラムを意識した取組

地域とともに歩む、特色ある学校づくり